

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月23日更新

事務事業名		健康都市こうし推進事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名	工藤 一伸	
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	政策課	担当者名	鷹巢 孝之	
	施策の柱	43	病気になるらない生活習慣の確立			所属班	政策班	(内線)	1234	
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 25	事業連番 11669	根拠法令	成果優先度評価結果		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 27 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	本市は、「健康都市こうし」として、市民の心と体の健康、地域の健康、行財政の健康の3本を骨子に掲げ推進している。本事業は、「健康都市こうし」の実現を図る一翼を担うものである。本事業では、「健康都市こうし推進協議会(仮称)」を設立し、健康寿命と平均寿命の乖離を是正し、医療費適正化、また、健康産業市場の開拓・育成を図り、自立して持続的な成長が可能な市場の形成を行う。また、国が2025年を目途に構築を推進している「地域包括ケアシステム」を見据え、医療・介護・健康政策のみならず、地域政策の根幹としての位置付けを目指す。
【業務の流れ】	平成27年度は、健康都市こうし推進協議会(仮称)を設立し、協議会が中心となり、健康活動へ取り組む市民へ、①健康活動の参加者へのポイント付与②地元物産館でのポイント利用のスキームを構築し、市民の健康活動を地域経済の好循環創造に繋げ、地元農業従事者等の仕事支援を実現させるビジネスモデルを確立する。具体的には、公園等のウォーキングコースへ筐体システムを整備し、ウォーキングへのインセンティブとしてポイントを付与し、地元物産館での野菜購入にポイントを利用できる仕組み(以下ICウォークという)を構築することにより、日常的にウォーキングを行う機会を提供することで、市民の健康増進・食育への関心を高め、地元農業従事者の所得向上を目指す。市民参加の機運醸成を図ることを目的に、ウォーキング及び食育を中心とした、健康増進スポーツフォーラム及び健康増進スポーツ大会を実施する。
【主な予算費目】	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)
【意見や要望】	本事業の根幹にあるものは市民の心と身体の健康であるため、関係者との整合はとれている。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:新規
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	平成27年度に行うICウォークを本市に限らず、地域間で連携して行っていくことに加え、リレーマラソン、コーポレートゲームス(企業間運動会)、健康経営セミナー等を行い、市民の健康推進だけでなく、企業への福利厚生の提供主となることを目指していく。地方創生加速化交付金の交付内定を受けた。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 健康寿命の延伸を実現するため、引き続き「ウエルネスシティこうし」に参画し、公的保険外のサービスを活用したセルフメディケーションの推進、新ヘルスケア産業市場の活性化及び異業種間連携新事業の創出を図る。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア		平成26年度地方創生先行型(補正予算、繰越明許)として平成27年度から事業に着手しており、地域版次世代ヘルスケア産業協議会「ウエルネスシティこうし」への負担金を予定している。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民・企業	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
→ア		(単位)
→イ		
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	健康活動や食育に取り組む機運醸成	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
→ア		生活習慣病ひとり当たり医療費
→イ		新ヘルスケア産業参画者数
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
		0

各指標・総事業費の推移	単位	実績(決算)		27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア								
	イ								
②対象指標	ア								
	イ								
③成果指標	円			0	0	0	0	0	0
	件			0	0	0	0	0	0
投資入費量	国庫支出金	千円			41,500	7,500			
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円			60	7,620			
	(A)事業費計	千円			0	41,560	15,120	0	0
(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人			0	0	0	0	0
	延べ業務時間	時間			0	0	0	0	0
	(B)人件費計	千円			0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円			0	41,560	15,120	0	0

事務事業名	健康都市こうし推進事業	所属部	政策部	所属課	政策課
-------	-------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						